

企業人事担当者のお話



先日、本校から数名応募しているある企業の人事担当の方が来校して、話されたことを紹介します。

生徒達が企業見学した際は、会社では一人ひとりをかなり観察しており、合否の参考にしているとのこと。その際好印象の生徒は、企業からの説明をきちんとメモにとっていたり、あらかじめ企業のパンフレットのコピーを持ってきて、マーカー等で大事なところにマークしていたり、工場見学の際も出来るだけ説明が聞けるように位置取りに心がけていたり、積極的に質問をしている生徒とのこと。また見学の際に給料のことを聞くような生徒はあまり感心しない。むしろ高校生として入社後に何をやりたいのか、会社の中身にもっと目を向けて欲しいとのことでした。

また元気のあることは大切だが、意欲的に見えてもあまりに調子に乗りすぎるようなタイプの生徒はマイナスイメージになる。おとなしいタイプでも地道にきちんと仕事をこなせ安心して仕事を任せられそうなタイプの生徒は会社として評価する。企業は学校の成績だけで評価するわけではない。ある学校では成績がよく、生徒会等で活躍していても、それで思い上がっているようなタイプの生徒はいらない。世の中にはもっと優秀な人はたくさんいる。しかし、読み書き計算のようなある程度の基礎学力は欲しい。

面接試験の際は、きちんと自己アピールできるようにして欲しい。なぜこの会社を志望したのかをきちんと自分の言葉で表現して欲しい。面接の際前向きさが無く意欲が感じられない生徒ではダメ。新聞に毎日目を通し、自分の考えを持てるようにして欲しい。3月までには車の免許を取得しておいて欲しい。最寄りの駅から会社が遠い場合は、入社後からきちんと通勤が出来ないと困る。

一つ一つ極めて大事なことが含まれていると思います。就職試験を前にして是非今後の参考としてください。



依然厳しい経済状況

先日7月の企業の有効求人倍率が発表になりました。依然低下の一途を示し、上向いてきていませんでした。秋口には多少は求人数も増えるのかと期待していましたが、一向にそのような状況になっていません。先日も生徒が希望し、いまだ求人を見ていないこの地域のある企業にその後の予定を電話でお聞きしましたが、まだ予定が立たない状況とのことでした。

当面皆さんは受験する企業が決まり応募書類を出す直前にありますが、もし不合格になった場合次の企業がまだ出てきていません。昨夜の衆議院選挙において民主党が圧勝しましたが、これから世の中も少し変わってくるのかもしれませんが、せめて、少しでも景気が回復し求人が増えていってくれることを願いたいものです。